

やまゆり通信 VOL.3

2015年11月15日

天竜やまゆり 保護者会

会長 藤田 担当 川井

平素は保護者会活動にご理解ご協力頂き、誠にありがとうございます。

天竜病院を囲む木々も、色づき始めた今日この頃です。

♪11月8日(日)に予定通り、保護者会行事『バザー』を開催いたしました。

多数の出品、ご協力をありがとうございました。売上金額は67334円でした。保護者会の会計に計上致します。来年度も行う予定です。

☆バザーの感想・意見☆

～今回は、事前にポスターを掲示し告知し、当日は、矢印案内図をはじめバザー開催場所等のポスターを病院内の廊下やエレベーター前に貼り、アピールをしてみるところ、一般病棟へのお客様が立ち寄ってくれました。昨年も出た案ですが、開催場所をエレベーターホール横にするともっと盛況になるのではないかと桑原室長に依頼を致しました。

～来年は今年よりももっと盛況になるようにしたい。大勢の方々に立ち寄って頂きたい。

〈ご逝去の報告〉

11月6日に2病棟の小泉めぐ様が亡くなりました。(享年 14 歳)(保護者会副会長のお子様)ご冥福を祈り黙祷を奉げました。合掌

♪藤田会長より

☆富士病院の保護者会会長さんより 『2月21(日) 三国療育会開催』 のご案内がありました。保護者会役員数名、参加の旨を伝えました。☆聖隷おおぞら 内山会長より交流会をしたいとのお話があり、『1月17(日)定例会』に意見交換会を行います。様々な施設、病院の保護者会の方々との意見交換会は、結びつきを深める事も出きるし、様々な問題の解決策を見いだすヒントとなる事柄が見つかるかもしれません。有意義なものにしたいと思います。ご理解よろしくお願い致します。

♪桑原室長より 家族面談の方ですが着々と進んでおります。途中、予定変更をさせて頂いた方々もいらっしゃいます。ご迷惑をおかけ致しました。インフルエンザの予防接種ですが、いつもならば面談時にご了承を頂き接種の運びですが、お電話での確認にて接種された入所様もいらっしゃいました。行事のミカン狩り実施そして12月には『冬を楽しむ会』を予定致しております。感染症の病気等、流行り病防止のためにも、面会時には手洗いとマスク着用をお願い致します。面会と一緒に来られたご兄弟やお孫さん達で、風邪症状が見られた場合には、〈家族控室〉等で待つ場合があります。ご協力よろしく願い申し上げます。♪笠松指導員より 落ち着いていますが、**体調を崩される方が増えていきます。**お時間がある時に是非会いに来てあげてください。ご家族のお顔を見るだけで声を聴くだけで緊張の力の入り方が違ったり表情も違ってきます。感染症等で面会を制限させて頂く場合もありますので、よろしくお願い致します。

♪全国重症心身障害児者を守る会・第27回東海北陸ブロック大会(伊豆中岡)11月7日

参加者は、藤田会長、小松さん、曾根さん、川井の4名。桑原室長参加。

<参加者・意見感想>

☆藤田会長 参加者約200名、5名のパネラーで意見を出し合い話し合いをしました。その一人として国療の保護者会会長という立場から設立当初から現在の経緯、抱える問題の意見を出させて頂きました。ホームページ立ち上げに関しては『よく、がんばったね』とお褒めの言葉を頂き嬉しく思いました。パネラーの一人に、つばさ静岡の女医浅野先生から食育の研究を通して食事の大切さを知ることが出来ました。大変お話も上手で、食育のDVDも出されていて是非、会の方で購入し役立てて行こうかと思えます。ミキサー食、ソフト食などかなり詳しく研究されていて料理教室も時折開かれているそうです。来年の療育研修会は、浅野先生を迎えて講演をして頂こうかと思えます。病院関係者の方の参加者も募ろうかと思えます。守る会の歴史を見ると、国と徹底的にかけ合って、今、我々に恩恵があります。守る会のまわしものではございませんが、賛同頂ければ皆さんに会員になって頂きたいのですが・・・情報収集をする場として守る会を活用していきたいと思えます。

☆小松薫さん 冒頭に守る会を立ち上げた頃のビデオを上映して、原点に立ち返った運動を行う必要性を示したあと、シンポジウムが始まった。

シンポジストとして発表した5名は、「母親」「施設保護者会(藤田会長)」「父親」「行政委託スーパーバイザー」そして「医師」と異なる立場でそれぞれ意見を述べていたが、これだけ違う発表をうまくまとめたコーディネーター(小林先生/やまゆり保護者会療育研究会講演者)の力量と話術は、流石と言うしかないほど素晴らしかった。

今回の発表で気になったポイントは、

***国が関連予算を今年度の1兆円から半分の5000億にして、かつ新規事業も導入する事を目指しているおり、この結果として、既存の活動経費が削減する事。**

***特に施設補助金を減らすと共に、新規施設への補助金をゼロにする方向のため、事実上、新規施設を立ち上げる事が出来なくなる事。**

であり、これらの事は入所・在宅共にこれから大きな課題となるだろう。

守る会の今後の対応として、それぞれの立場で活動を継続していく事が大切であり、かつ会員を増やして力を結集する必要があるが、会員を増やそうとしても、行政対応やサービスが行き届くと自分たちが満足して守る会の存在意義が見えず、問題点も考えなくなるようで、やまゆり保護者会と同じような課題があると言えそうだ。

今回も参加してみて初めて知る事も多く、話を聞かないと分からない点が多かった。体験することが大切と感じるので、ぜひ一度皆さんも御参加いただければと思う。

☆曾根依志子さん 五人のシンポジストのそれぞれのおかれている現状を聞いて私はこの場に居合わせた事に意義がありモチベーションがあがりました。一人だとへこんだりするが皆がいると<がんばろう>と強く思いました。次に施設や支援サービスに地域格差があるという現実もわかりました。そして障害者を持つ親という同じ立場だが世代間の考え方や感じ方が違いがあるようだと感じました。参加出来、大変勉強になりました。ありがとうございました。

☆川井千代美さん 今回、藤田会長がパネラーとして壇上にあがり、大変活躍され、保護者会の現況や問題をお話いただきました。さらにコーディネーターが前回講演された小林先生という事もあり、話し合いも盛り上がり中身の濃い大会になったと思えます。

様々な問題が深刻化されているがゆえに、原点に立ち返る事が大切な事だと感じました。

『保護者会や守る会が無くなったらどうなるのだろう?』質問を投げかけました。時間が足りず答えはお預けとなってしまいましたが、共通の課題は 会員を増やし力を結集するこれに尽きるという事です。それと 世代交代。色々な人を巻き込みながら理解を得たり、また違った発想や考え方を取り入れまとめていく、それを目指した保護者会、守る会にしていけたらと強く思いました。人と人とのつながり・・・今回もまた色々な人と出会うことが出来ました。参加された皆様からもご意見として挙がっておりますが心強く感じたり気づかされたり、文章でお伝えする事ができない部分が多々あります。ご参加頂ければといつも感じます。次回ご一緒に参加いただければと思います。(来年の全国大会は 6 月、青森で開催予定だそうです)

☆藤田会長より桑原室長に質問です♪ 『桑原室長から見た保護者会、どう思いますか?』

～桑原室長～ 保護者会は大切だと思います。守る会の理念『もっとも弱いものをもれなく守る』が、保護者会にはあると思います。措置で入所されている方もいらして面会をはじめ、会への参加も難しい親御さんの状況ですが、天竜やまゆり保護者会は、全部まとめて子供達の事を見て考えてくれており、有り難いなあと思っています。感謝です。要望等ございましたら今後も出して頂いて、努力していきたいと思っています。良い関係でいたいと思います。

『マイナンバー、関係ありますか?』

患者さんのマイナンバーは、今のところは、必要ないようです。変更がある場合は連絡いたします。

★次回定例会★2016 年 1 月 17 日・日曜日

13 時～15 時(役員会 12:20)

場所;療育棟 1 階・第一プレイルーム

聖隷おおぞら保護者会との意見交換会実施予定

詳細は後日ご連絡いたします。

寒い季節がやってきます。衣服の衣替え、寝具の入れ替え、宜しくお願い致します。

面会時には、手洗い・マスク着用 忘れずに♪